

公益法人味の素ファンデーション

「受益者インサイト」基点のアクション

私たちは以下の4つの独立した多面的なプロジェクトを通じ、実践的なコミットメントと5つの具体的な目標を掲げ、開発途上国・地域や日本の被災地における食と栄養課題の解決に貢献し、持続可能なモデルを構築していきます。

1. ガーナにおける乳幼児の発育阻害の予防
2. ベトナムにおける栄養専門職の育成支援
3. アジア、アフリカ、ラテンアメリカにおけるコミュニティの健康と栄養に関する助成
4. 日本の被災地における食育ボランティアの人財開発の支援

<目標・取組>

- ①乳幼児の発育阻害予防のために、ガーナと日本双方の官民連携により、栄養食品「KOKOPlus®」を実践的な解決策の一つとして活用し、行動変容するお母さんたちを2025年に43万人（対象人口の30％）に増やします。
- ②ベトナムにおける栄養人財の育成と、臨床栄養・公衆栄養システムの構築をベトナム国家機関と連携して支援します。2025年までに病院で必要とされる栄養専門職のうち、最低でも20％の人財育成に貢献します。
- ③アジア、アフリカ、ラテンアメリカの食と栄養課題の解決のために実践的な活動を国際的に行うNPOなどの団体に対して、2021年から2025年までに総額1億円以上の助成を行います。
- ④2023年までに、東日本大震災から10年間支援してきた住民参加型の料理教室のノウハウを元に作成した「ありがとうレシピ集」を全国のべ5万人に届けます。
- ⑤2023年までに、東日本大震災の被災地の6割にあたる自治体の食と栄養に関するボランティアへの研修・セミナーを120回実施し、地域住民との効果的なコミュニケーションのための人財開発を支援します。

<達成状況（2023末時点）>

- ①2023年度の目標（マイルストーン）9.9万人に対しては達成（約12.5万人）
- ②未達（計測できず）
- ③2023年度の目標（マイルストーン）に対しては達成
- ④達成（約7.05万人）
- ⑤達成（178回）

<目標に向けた今後の取組>

① ガーナにおける乳幼児の発育阻害予防のための事業

以下事業計画に記載の通り（p16-24）

https://www.theajinomotofoundation.org/wordpress/wp-content/themes/taf/pdfs/information/activitiesplan_2024.pdf

<関連情報>

<https://www.theajinomotofoundation.org/#>

（東京栄養サミットアクションプランにおいて賛同した項目）

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 食料システムの変革 | <input checked="" type="checkbox"/> 個人の栄養に関する行動変容の促進 |
| <input type="checkbox"/> 食関連産業のイノベーションの推進 | <input checked="" type="checkbox"/> 途上国・新興国の栄養改善への支援 |

【企業・団体の概要】

食を通じた栄養改善に特化した日本の公益財団法人（2017年設立）

コンタクト先：soshiki_taf@aji-foundation.org